

研究課題名：胸腔鏡下食道閉鎖症術後患者における大動脈固定術患者と正常対照患者の腕頭動脈による気管の圧迫に関する研究に関する情報公開

1. 研究の対象

2013年8月1日から2020年10月31日までに当院で胸腔鏡下食道閉鎖症根治術、胸腔鏡下肺切除術を施行した方

2. 研究目的・方法・研究期間

食道閉鎖症の方には、術後に気管軟化症等により気管切開となる症例があります。一方で、そのうちのいくつかは、腕頭動脈による気管の圧迫が原因であり、大動脈固定術がその改善に望ましいとわれわれは考えています。

当院で胸腔鏡下食道閉鎖症根治術を施行した方について、呼吸障害に対して大動脈固定術を施行した方と、胸腔鏡下肺切除術を施行した方のCTを比較し、術後の呼吸障害とその対応について、画像上の特徴をもとに、比較検討します。

研究期間：実施承認日～2024年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、CTの画像、呼吸障害の有無とその対策、等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部医学研究科 小児外科学 医局

名古屋市昭和区鶴舞町65 (052) 744-2959

研究責任者： 医学部附属病院 小児がん治療センター 病院講師 住田互